

# 第三次東大和市子ども読書活動推進計画 令和3年度「子ども読書調査」結果（全文）

趣旨を変えない範囲で文言を編集してあります。回答内の固有名詞（施設名・団体名等）は削除しました。また、個人・施設等を特定できないよう、文言の修正を適宜行いました。

## 幼稚園・保育園での読書活動に関するアンケート(回答)

配付数:28 回答数:13

1.所蔵冊数についておたずねします。

①児童向け図書の所蔵冊数は何冊ですか。

0~500冊（8） 501~1000冊（2） 1001冊以上（2）

②①のうち紙芝居は何冊ですか。

0~50冊（6） 51~100冊（1） 101冊以上（5）

2.児童向け図書の1年間の受入冊数についておたずねします。

①令和2年度の児童向け図書の受入冊数は何冊ですか。

0~30冊（7） 31~60冊（1） 61~100冊（2） 101冊以上（2）

②①のうち購入冊数は何冊ですか。

0~30冊（7） 31~60冊（1） 61~100冊（3） 101冊以上（1）

3.子どもの読書活動に関わる事業を実施していますか。

ア 実施している（12） イ 実施していない（1）

4.「実施している」と回答された施設におたずねします。

①どのような内容の事業を実施していますか。（複数回答可）

ア 絵本の読み聞かせ（11） イ 紙芝居（10） ウ ストーリーテリング（2）

エ パネルシアター（7）

オ その他（4）（ボランティアの方によるおはなし会／園児は、常に自由に絵本を手に取り読める環境がある／ストーリーテリングを数回聞いた後、絵で表現する・劇あそびを行う／園児への絵本の貸し出し）

②事業を実施するのは。（複数回答可）

ア 幼稚園教諭・保育士（12） イ ボランティア（3） ウ 保護者（0）

エ その他（1）（施設長）

③事業はいつ行なっていますか。（複数回答可）

- ア 週1回や月1回など定期的に（4） イ 行事やイベント時に（4） ウ 随時（9）  
エ その他（2）（毎日保育内での読み聞かせ／読み聞かせや紙芝居は毎日）

5.保護者への働きかけを行なっていますか。

ア 行なっている（9）

本の紹介（7）

- ・毎月のクラスだよりや子育てだより等で子ども達に人気の絵本や保護者向けの絵本などを紹介している。
- ・読書週間に絵本の紹介、購入図書紹介などを掲示している。
- ・クラスだよりや園だより等で今子ども達が興味のある絵本の紹介を行っている。
- ・懇談会やお手紙で絵本の良さを伝えたり読み聞かせを伝えたり、絵本の紹介をしている。
- ・クラスだよりに、絵本の紹介を行っている。
- ・本の紹介など。
- ・毎月年齢別にあつた絵本を保護者に紹介しています。

本の貸出（2）

- ・家庭で親子一緒に読めるように児童向け図書の貸し出しを行っている。
- ・週一回の絵本の貸し出しを行い、親子で読書の時間を設けてもらう。

その他（1）

- ・園内での文学に関する活動を写真や動画で知らせている。

イ 行なっていない（4）

6.子どもの読書活動に関わることで、今後取り組みたいことがありましたら、ご記入ください。

- ・保護者向け図書の紹介
- ・図書館を定期的に利用し、沢山の本に触れる機会を作る。
- ・保育者からの働きかけだけでなく、子ども同士で自発的に本を読みあう環境を作る取り組みを行いたい。
- ・特になし（2）

7.読書活動を推進するにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。（事業の中止など）

ボランティアによるおはなし会等の中止（3）

- ・定期的に行っていたボランティアの方によるおはなし会を、緊急事態宣言の時と蔓延防止措置の時はお休みしています。新型コロナ感染が終息したら再開する予定です。
- ・読み聞かせ等外部からのボランティアの方を招いて行うのは中止をした。
- ・地域のボランティアの方が年9回ほど来園しておはなし会（絵本の読み聞かせ2冊・ストーリーテリング）を行っていたが、現在は中止している。コロナが収束すれば、再開する予定でいる。

その他（3）

- ・お誕生会での大型絵本、紙芝居の読み聞かせ中止。
- ・乳児組の絵本（その日に触れたり読んだりしたものを全てアルコール消毒（1 ページずつ）している。  
→とても時間がかかり、本も傷みます。
- ・児童向け図書の貸し出しを中止している。コロナが収束すれば、再開する予定でいる。

特になし（3）

8. 子どもの読書活動に関わることで、第三次計画に取り上げたいことがあれば、具体的にご記入ください。

- ・子どもの気持ちを引きつける読み聞かせの方法の研修・実践
- ・特になし（3）

9. 市立図書館の利用についておたずねします。

①市立図書館を利用していますか。

ア 利用している（10） イ 利用していない（3）

②①で「利用している」と回答された施設におたずねします。利用方法は。（複数回答可）

ア 団体貸出（8） イ 年長児向け見学会（6） ウ その他（1）・必要に応じて

③市立図書館への要望等がありましたらご記入ください。

- ・特になし（4）

## 児童館での読書活動に関するアンケート(回答)

配布数:6 回答数:6

1.所蔵冊数についておたずねします。

①児童向け図書の所蔵冊数は何冊ですか。

0~1000冊 (1) 1001~1500冊 (3) 1501冊以上 (2)

②①のうちマンガは何冊ですか。

0~100冊 (1) 101~500冊 (2) 501冊以上 (3)

2.児童向け図書の1年間の受入冊数についておたずねします。

①令和2年度の児童向け図書の受入冊数は何冊ですか。

0~50冊 (5) 51冊以上 (1)

②①のうち購入冊数は何冊ですか。

0~50冊 (5) 51冊以上 (1)

3.子どもの読書活動に関わる事業を実施していますか。

ア 実施している (6) イ 実施していない (0)

4.「実施している」と回答された施設におたずねします。

①どのような内容の事業を実施していますか。(複数回答可)

ア 絵本の読み聞かせ (6) イ 紙芝居 (1) ウ ストーリーテリング (0)

エ パネルシアター (2) オ その他 (1)(図書館の紹介/絵本の楽しみ方)

②事業の対象は。(複数回答可)

ア 乳幼児親子 (4) イ 小学生 (5) ウ 中高生 (0) エ その他 (0)

③事業を実施するのは。(複数回答可)

ア 職員 (4) イ ボランティア (5) ウ 保護者 (0) エ その他 (1)(図書館職員に講師を依頼)

④事業はいつ行なっていますか。(複数回答可)

ア 週1回や月1回など定期的に (4) イ 行事やイベント時に (3) ウ 随時 (0)

エ その他 (0)

5. 子どもの読書活動に関わる自主グループはありますか。

- ア あり（2） ・「絵本ワールド」（市民団体）  
・「スプーンおばさんのおもちゃ箱」 活動内容：絵本の読み聞かせ
- イ なし（4）

6. 子どもの読書活動に関わることで、今後取り組みたいことがありましたら、ご記入ください。

- ・子育て支援の一環として読み聞かせ等、親子が触れ合う機会のイベント等を通じ、より一層読み聞かせや読書の重要性についての理解の促進を図れる場を多く作る。
- ・なし

7. 読書活動を推進するにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。（事業の中止など）

事業の中止（6）

- ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で事業を中止しました。
- ・令和2年度中に、新型コロナウイルス感染症の影響により、乳幼児事業（図書館の紹介・絵本の楽しみ方）を中止した。
- ・事業の縮小・中止。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、令和2年度以降読み聞かせ事業を中止している。
- ・まん延防止措置や緊急事態宣言の発出などの影響で、読み聞かせの事業そのものが中止となってしまうケースがある。活動を行う際も、感染症対策の徹底のため狭い部屋では行わない、参加する子ども同士の距離を十分に取るなど、限られた施設・空間の中で対応に苦慮している。
- ・乳幼児事業（図書館の紹介・絵本の楽しみ方）を平成31年度（令和2年3月）に実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止（延期）をせざるを得なかった。なお、令和2年度（令和2年11月）に、同事業を実施した。

8. 子どもの読書活動に関わることで、第三次計画に取り上げたいことがあれば、具体的にご記入ください。

- ・なし（2）

9. 市立図書館の利用についておたずねします。

①市立図書館を利用していますか。

- ア 利用している（4）
- イ 利用していない（2）

②①で「利用している」と回答された施設におたずねします。利用方法は。（複数回答可）

- ア 団体貸出（3）
- イ おはなし会等のイベントへの参加（0）
- ウ 出前講習会（0）
- エ その他（2）（除籍本の活用／おはなし会の参加は、ランドセル来館利用児童の自主参加。児童館としては参加なし）

③市立図書館への要望等がありましたらご記入ください。

- ・なし

## 学童保育所での読書活動に関わるアンケート(回答)

配布数:11 回答数:11

1.所蔵冊数についておたずねします。

①児童向け図書の所蔵冊数は何冊ですか。

0~500冊 (1) 501~1000冊 (6) 1001冊以上 (4)

②①のうちマンガは何冊ですか。

0~300冊 (3) 301~600冊 (6) 601冊以上 (2)

2.児童向け図書の1年間の受入冊数についておたずねします。

①令和2年度の児童向け図書の受入冊数は何冊ですか。

0~50冊 (8) 51~100冊 (2)

101冊以上 (1) ※注 問1の所蔵冊数より多い数が書かれていたので誤記と思われる

②①のうち購入冊数は何冊ですか。

0冊 (5) 1~5冊 (4) 6冊以上 (2) ※注 前項質問で0と回答したところが10と回答している

3.子どもの読書活動に関わる事業を実施していますか。

ア 実施している (11) イ 実施していない (0)

4.「実施している」と回答された施設におたずねします。

①どのような内容の事業を実施していますか。(複数回答可)

ア 絵本の読み聞かせ (11) イ 紙芝居 (10) ウ ストーリーテリング (0)

エ パネルシアター (3) オ その他 (2) (影絵)

②事業を実施するのは。(複数回答可)

ア 学童保育所指導員 (11) イ ボランティア (0) ウ その他 (3) (在籍児童)

③事業はいつ行なっていますか。(複数回答可)

ア 週1回や月1回など定期的に (2) イ 行事やイベント時に (6) ウ 随時 (6)

エ その他 (8) (夏休みの一日保育の昼寝の時間(4) / 時間のある時や子ども達に聞かせたい本がある時、児童の希望がある場合などに行う / 本の読み聞かせは、週3回、子どもの様子 / 人数に応じて)

5. 子どもの読書活動に関わることで、今後取り組みたいことがありましたら、ご記入ください。

読み聞かせ等（6）

- ・紙芝居や本の読み合わせ
- ・パネルシアターや紙芝居の読み聞かせ
- ・子ども達の心に残るような本の読み聞かせや避難訓練や道徳的な本などを更に選んで読み聞かせをしたい。
- ・大型絵本や、大型紙芝居等に取り組んでみたい。
- ・紙芝居や本の読み聞かせ

おはなし会等への参加（2）

- ・おはなし会や語り部などのイベントなどに参加できればと思う。
- ・出前お話し会、お話し会等、新型コロナウイルス感染症が落ち着けば参加をしていきたい。

その他

- ・支援員が読み聞かせを行うだけでなく、子ども達にも読み聞かせを行う時間が取れるようにしていきたいと思います。

特になし（2）

6. 読書活動を推進するにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。（事業の中止など）

読み聞かせやイベントの中止（6）

- ・紙芝居や本の読み合わせをする時間は、おやつが終わった後に狭い畳に集めて毎日行っていたが、おやつの時間の分散化や密を防ぐ為にできなくなった。
- ・以前は、児童館で読み聞かせの会があり、参加させていただいていたが、今は取り組みが中止になってしまった。
- ・外部に依頼しての読書活動（読み聞かせ等）は行われていない。
- ・1年生以外の子たちも、絵本の森（きよはら児童館の読み聞かせ）の読み聞かせを楽しみにしているので今後も続けてほしい。
- ・おはなしの会の方を呼んで、読み聞かせをしてもらっていたが、コロナ禍になり、呼ばなくなった。
- ・イベント時の読み聞かせを現在のところは自粛している。

密を防ぐ対策（5）

- ・読み聞かせをする際も、全員集めると密になってしまう為、半数ずつに分けたり、スペースの確保を心掛けている。
- ・子ども達が密にならないように一緒に読むのではなく、一人一冊読むように声かけしている。お友達と一緒に読みたい時もあるが新型コロナウイルス感染症の影響で顔を寄せ合っの事は、避けるようにしている。
- ・密を避けるために、ミッケ等、友だちと一緒に探す楽しみが減った。
- ・読書の際でも、密にならないよう、また顔を近づけて一冊の本を囲み大声で話さないよう気をつけているので、一人静かに読書をする時間以外では、もう少し楽しい雰囲気味わうことができる日がくることを願っている。

- ・児童が本読みする時に、以前でしたら、数人で楽しく絵本を読んでいたが、感染対策の為、密を避ける為1人一冊、間隔を空けて読む様にと指導している。そのことにより、読書の楽しさが共有出来ない場面が多いと感じることがある。

#### その他

- ・登所人数の少ない土曜日の自由時間にする前に、気持ちを落ち着かせる為に時々行うようになった。
- ・紙芝居、絵本を読み聞かせする時に、マスクを着用しても、飛沫が飛ぶことが怖く、大きな声を出して読み聞かせすることが出来ない。
- ・現時点ではありません。

#### 7. 子どもの読書活動に関わることで、第三次計画に取り上げたいことがあれば、具体的にご記入ください。

- ・配送等の実施の継続(2)
- ・家に帰ってからもゲームばかりしている話を聞き、本を読む機会が少なくなっているように思う。小さい時から本に接する機会を多くするには、どうしたらよいか考えたい。
- ・絵本の読み聞かせを続けてほしい。
- ・今まで以上に本に親しめる環境が大事だと考えているので、単独施設でも気軽に、身近なものと感じられるような、出張イベントなどがあればありがたいと思う。
- ・特になし(5)

#### 8. 市立図書館の利用についておたずねします。

##### ①市立図書館を利用していますか。

- ア 利用している(10) イ 利用していない(1)

##### ②①で「利用している」と回答された施設におたずねします。利用方法は。(複数回答可)

- ア 団体貸出(10) イ おはなし会等のイベントに参加(0) ウ 出前おはなし会(0)  
エ その他(4)(月に一度中央図書館より50冊の本の配送、回収あり(3)／個人で借りに行く)

##### ③市立図書館への要望等がありましたらご記入ください。

- ・たくさんの本や紙芝居を、定期的に配送して頂きありがとうございます。今後も続けて頂けるとありがたいです。
- ・一か月に一回、50冊の本の貸し出しをしていただいていますがとても助かります。ありがとうございます。
- ・本の正しい管理の仕方や、修理方法などの、より良い方法があれば、お知恵をお借りできればと思います。
- ・また、現在定期的に本を届けていただき、毎月色々なジャンルの内容を吟味して交換していただき、子ども達がとても喜んで読んでいます。定期的な作業が時間的に厳しい時などが多く、学童保育の職員の代わりにしていただいていることを、とてもありがたく感謝しております。
- ・一か月に50冊図書館から貸し出しされている本は、子ども達から好評です。
- ・たくさんの本や紙芝居を定期的に配送して頂きありがとうございます。今後も続けて頂けるとありがたいです。
- ・いつもありがとうございます。



・いつもお世話になっております、今後ともよろしくお願いいたします。

・特になし(3)

## 保健センターでの読書活動に関わるアンケート(回答)

1.所蔵冊数についておたずねします。

児童向け図書の所蔵冊数は何冊ですか。

50～80冊

2.児童向け図書の1年間の受入冊数についておたずねします。

①令和2年度の児童向け図書の受入冊数は何冊ですか。

750冊

②①のうち購入冊数は何冊ですか。

750冊

3.子どもの読書活動に関わる事業を実施していますか。

実施している

4.「実施している」と回答された場合におたずねします。

①どのような内容の事業を実施していますか。(複数回答可)

ブックスタート

②事業を実施するのは。(複数回答可)

ボランティア

③事業はいつ行なっていますか。(複数回答可)

健診時に

5.子どもの読書活動に関わることで、今後取り組みたいことがありましたら、ご記入ください。

6. 読書活動を推進するにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。(事業の中止など)

ブックスタート事業において、感染症対策をして実施。

7.子どもの読書活動に関わることで、第三次計画に取り上げたいことがあれば、具体的にご記入ください。

8.市立図書館の利用についておたずねします。

①市立図書館を利用していますか。

利用している

②①で「利用している」と回答された場合におたずねします。利用方法は。（団体貸出など）

ブックスタート事業実施時に、図書館職員を派遣してもらっている。

③市立図書館への要望等がありましたらご記入ください。

・新刊が少ないと思います。（予算の都合があるとは思いますが、）

・ブックスタート事業費を、図書館に組み替えることを検討してほしい。（専門家（司書）ではない事務が処理しているため。）

## 子ども家庭支援センターでの読書活動に関わるアンケート(回答)

1.所蔵冊数についておたずねします。

児童向け図書の所蔵冊数は何冊ですか。

539冊

2.児童向け図書の1年間の受入冊数についておたずねします。

①令和2年度の児童向け図書の受入冊数は何冊ですか。

80冊

②①のうち購入冊数は何冊ですか。

60冊

3.子どもの読書活動に関わる事業を実施していますか。

実施している

4.「実施している」と回答された場合におたずねします。

①どのような内容の事業を実施していますか。(複数回答可)

絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、本の貸出、わらべうた

②事業の対象は。(複数回答可)

乳幼児、保護者

③事業を実施するのは。(複数回答可)

職員、ボランティア

④事業はいつ行なっていますか。(複数回答可)

週1回や月1回など定期的に、行事やイベント時に、保育中の集会で1日3回のほか、保育中

5.保護者への働きかけを行なっていますか。

行なっている

→具体的に(①ひろばでは月に1回ボランティアによる絵本の読み聞かせを行う機会がある。その際、絵本の楽しみ方も伝えて頂いている。②出張かるがもひろばでは、ボランティアによる絵本の読み聞かせを行っている。絵本の選び方、読ませ方などを伝えて頂く。③その日に読んだ本・歌のリストをプリントして、ファイリングできるように穴を開け持ち帰る。表紙を保育士が作成し、初回利用時に渡している。)

6. 子どもの読書活動に関わることで、今後取り組みたいことがありましたら、ご記入ください。

お便り、連絡票などで子どもが家庭で絵本と親しむことの大切さを伝え、親子がより充実した家庭時間を  
持てるよう啓発した。

7. 読書活動を推進するにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることはありますか。あれば  
具体的にご記入ください。（事業の中止など）

- ・常時、ひろばに置く冊数を減らしているため、以前ほど自由に手にすることが難しくなっている。
- ・読み聞かせやパネルシアター等、近くに集まってみるように促す声掛けが難しい。
- ・パネルシアターやペープサートなど手作りの用具を作り提供したいがアルコール消毒等で時間を取られ  
て、作業時間が取れず季節に合ったプログラムが行えないことがある。

8. 子どもの読書活動に関わることで、第三次計画に取り上げたいことがあれば、具体的にご記入ください。  
特にありません。

9. 市立図書館の利用についておたずねします。

①市立図書館を利用していますか。

利用している

②①で「利用している」と回答された施設におたずねします。利用方法は。（複数回答可）

団体貸出、出前講習会、廃棄本をもらっている。

③市立図書館への要望等がありましたらご記入ください。

乳幼児向けのブックリストやお話会などの案内

## 公民館での読書活動に関わるアンケート(回答)

配布数:5 回答数:5

1. 児童向け図書の所蔵冊数は何冊ですか。

100冊以下 (3) ※注 図書室なし施設(保育室内)

101冊以上 (2) ※注 図書室あり施設

2. 児童向け図書の1年間の受入冊数についておたずねします。

①令和2年度の児童向け図書の受入冊数は何冊ですか。

0冊 (3) 10冊以上 (2)

②①のうち購入冊数は何冊ですか。

0冊 (2) 12冊 (1)

3. 子どもの読書活動に関わる行事を実施していますか。

ア 実施している (0) イ 実施していない (5)

4. 「実施している」と回答された施設におたずねします。

①どのような内容の事業を実施していますか。(複数回答可)

ア 絵本の読み聞かせ イ 紙芝居 ウ ストーリーテリング エ その他( )

②事業の対象は。(複数回答可)

ア 乳幼児親子 イ 小学生 ウ 中高生 エ 一般 オ その他( )

③事業を実施するのは。(複数回答可)

ア 職員 イ ボランティア(団体に属する) ウ ボランティア(個人) エ その他( )

④事業はいつ行なっていますか。(複数回答可)

ア 週1回や月1回など定期的に イ 行事やイベント時に ウ 随時 エ その他( )

5. 子どもの読書活動に関わる自主グループはありますか。

ア あり (2)

・「絵本の会」

活動内容 絵本にまつわる子育てエピソードや絵本の選び方・親子で楽しめる絵本の楽しみ方を学ぶ。

中央公民館事業「公民館保育室体験講座」において、上記グループの支援を実施している。

公民館主催で公開講座し、グループの周知や会員募集に寄与している。

・「蔵敷えほんのへや」

イ なし（2）

6. 子どもの読書活動に関わることで、今後取り組みたいことがありましたら、ご記入ください。

- ・現時点では、南街公民館を拠点に活動される自主グループがなく、取り組みを計画している事業はないが、利用者の意向があれば必要に応じて対応したい。
- ・特になし（2）

7. 子どもの読書活動を推進するにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。（事業の中止、パーテーションの設置など）

- ・事業を実施していないので影響なし。
- ・特になし（2）

8. 子どもの読書活動に関わることで、第三次計画に取り上げたいことがあれば、具体的にご記入ください。

- ・特になし（3）

9. 市立図書館の利用についておたずねします。

①市立図書館を利用していますか。

ア 利用している（2） イ 利用していない（3）

②①で「利用している」と回答された施設におたずねします。利用方法は。（複数回答可）

ア 団体貸出（2） イ イベントに参加（0） ウ 出前読み聞かせ（0） エ その他（0）

③市立図書館への要望等がありましたらご記入ください。

- ・特になし（2）

## 郷土博物館での読書活動に関わるアンケート(回答)

1. 児童向け図書の所蔵冊数は何冊ですか。

博物館では児童書・一般書という分類をしていないので不明です。

2. 児童向け図書の1年間の受入冊数についておたずねします。

①令和2年度の児童向け図書の受入冊数は何冊ですか。

上記と同じ理由で不明です。

②①のうち購入冊数は何冊ですか。

上記と同じ理由で不明です。

3. 子どもの読書活動に関わる行事を実施していますか。

実施していませんが、小学校の授業対応のときは、学習の興味関心付けに絵本を読むことはよくあります。自然観察会でも絵本を使って説明すると大人も子どもも理解の助けになっています。

4. 「実施している」と回答された施設におたずねします。

①どのような内容の事業を実施していますか。(複数回答可)

絵本の読み聞かせ

②事業の対象は。(複数回答可)

乳幼児親子、小学生、一般、その他( 教員研修 )

③事業を実施するのは。(複数回答可)

職員

④事業はいつ行なっていますか。(複数回答可)

随時

5. 子どもの読書活動に関わる自主グループはありますか。

なし

6. 子どもの読書活動に関わることで、今後取り組みたいことがありましたら、ご記入ください。

企画展示との絡みで…。以前、絵本と虫のコラボレーションという展示を行ったことがあります。この時は、狭山公民館で活動する劇団「雁」のみなさんに「とんだあおむし」という劇をしていただいたり、環境教育ボランティアの方に、『ぼく、だんごむし』『とべ ばった』『あまがえるりょこうしゃ』など、虫に関連する絵本を読んでもらったりしました。

その他の企画展示でも、会場内に書籍コーナーを設けて、絵本や写真集、図鑑などを、だれでも手に取って閲覧できるようにしています。



プラネタリウム番組「銀河鉄道の夜」を投影した時も、ロビー展示で「宮沢賢治の世界」を開催し、『ふたごのほし』など、賢治作品の読み聞かせをしました。

賢治関係の展示では、佐藤国男さんの版画と絵本を展示したことがあります。

まだ構想段階ですが、企画展示で『おかしな道具たち』という展示をいずれ開催したいと考えています（図書館と共同開催で、中央図書館の展示コーナーで展示することもできるかもしれません）。

『ふるやのもり』で、梁が出てきますが子どもたちにわかるのか？おじいさんがやまへ柴刈に行きますが、ヤマは森や林であって必ずしも地形的な山を指していないこと、柴は細い木や枝のことで芝生の芝ではないこと、その他、炭を墨とらえていたりする子も多く、そんな誤解を解く展示をしたいと考えています。

その時は、読み聞かせや紙芝居、ストーリーテリングも行いたいものです。

7. 子どもの読書活動を推進するにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。（事業の中止、パーテーションの設置など）

学校授業の中止や延期

8. 子どもの読書活動に関わることで、第三次計画に取り上げたいことがあれば、具体的にご記入ください。

9. 市立図書館の利用についておたずねします。

①市立図書館を利用していますか。

利用している

② ①で「利用している」と回答された施設におたずねします。利用方法は。（複数回答可）

団体貸出

③市立図書館への要望等がありましたらご記入ください。

## やまとあけぼの学園での読書活動に関わるアンケート(回答)

1.所蔵冊数についておたずねします。

児童向け図書の所蔵冊数は何冊ですか。

397冊

2.児童向け図書の1年間の受入冊数についておたずねします。

①令和2年度の児童向け図書の受入冊数は何冊ですか。

10冊

② ①のうち購入冊数は何冊ですか。

10冊

3.子どもの読書活動に関わる事業を実施していますか。

実施している

4.「実施している」と回答された場合におたずねします。

①どのような内容の事業を実施していますか。(複数回答可)

絵本の読み聞かせ、紙芝居

②事業の対象は。(複数回答可)

乳幼児

③事業を実施するのは。(複数回答可)

職員

④事業はいつ行なっていますか。(複数回答可)

随時

5.保護者への働きかけを行なっていますか。

行なっていない

6.子どもの読書活動に関わることで、今後取り組みたいことがありましたら、ご記入ください。

きよはら図書館を時々利用しているが、そこにも行けない子どもや他の利用者がいると利用が難しい子どもがいる。そこで、みずうみ号に数冊の絵本を並べていただき、あけぼの学園の通園児童が本を借りに行く、というようなことはできないでしょうか。みずうみ号が動かせればもっと良いのですが。

7. 読書活動を推進するにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。（事業の中止など）

読み聞かせや紙芝居のとき、大人がマスクをしているので、言葉の訓練が必要な子どもに口元をみせられず、発音、発声の見本が見せられない。

8. 子どもの読書活動に関わることで、第三次計画に取り上げたいことがあれば、具体的にご記入ください。

9. 市立図書館の利用についておたずねします。

①市立図書館を利用していますか。

利用している

② ①で「利用している」と回答された施設におたずねします。利用方法は。（複数回答可）

団体貸出

③市立図書館への要望等がありましたらご記入ください。

おはなし会を午前中に施設1団体でやってほしい。

## 学校での読書活動に関わるアンケート(司書教諭) (回答)

配布数:18 回答数:12

1.所蔵冊数についておたずねします。

学校図書館の所蔵冊数は何冊ですか。

0~10000冊 (2) 10001~12000冊 (5) 12001~14000冊 (3)  
14001冊以上 (1)

2.学校図書館の1年間の受入冊数についておたずねします。

①令和2年度の学校図書館の受入冊数は何冊ですか。

0~200冊 (1) 201~300冊 (4) 301冊~400冊 (3) 401冊以上 (3)

② ①のうち購入冊数は何冊ですか。

0~200冊 (1) 201~300冊 (6) 301~400冊 (3) 401冊以上 (1)

③本の選定はどなたが行なっていますか。(複数回答可)

ア 司書教諭 (4) イ 図書館指導員 (11)

ウ その他 (3)・第一回選書5月にTRCカタログを回覧し、学年で希望する本のリストを作成。

・先生方にも資料や見本を提示し希望をとっています。

・教員

3.貴校での読書活動を推進する事業についてあてはまるものを教えてください。(複数回答可)

※1校は「教員次第です」というコメントあり

ア 朝読書 (10) イ 読み聞かせ (8) ウ ブックトーク (4)

エ おすすめする本のリスト作成 (6) オ ビブリオバトル (6)

カ 読書週間等を設けている (9)

キ その他 (6)

・水曜昼のモジュールの時間を「読書の時間」としている。

・年間目標(1~3年は100冊、4~6年は5000ページ)を記録に残していれば、年度末に金しおりがもらえる。金しおりは1年間有効で1冊多く借りることができる。

・5年生3クラスのうち1クラスから要望があったので、夏目漱石『坊っちゃん』の朗読を二学期から図書館指導員が行っている。

・5年生が国語の授業で行う1~4年生へのおすすめ本のポップ作りを図書館入り口横の廊下に貼り、借りる本の参考にもらう。

・季節の展示、アニメーション

・図書委員によるおすすめ本新聞

・児童の意欲を向上させるため、沢山本を読んだ児童に予約の優先など特典を与えた。

- ・ブッククエスト
- ・学級文庫の設置

4. 児童・生徒の図書委員会ではどのような活動を行なっていますか。（複数回答可）

ア 図書の貸出・返却作業（10） イ 書架整理（12） ウ 読み聞かせ（4）

エ 掲示物の作成（11）

オ その他（6）

- ・人気本のアンケート実施と結果発表
- ・年度末に目標達成した時にもらえる金しおりの作成
- ・図書委員会集会で発表することの内容づくり。パワーポイント使用
- ・中休みと昼休みの当番。利用者の集計、本の修理、書架整理
- ・図書委員が校内児童向けにおすすめの本のポップを作り、図書室内に掲示
- ・しおり作成、本の福袋
- ・プレゼント用のしおり作成
- ・放送による読み聞かせやおすすめの本の紹介、読書月間などの企画（ビンゴ、スタンプラリーなど）
- ・図書だよりの発行
- ・おすすめの本の紹介

5. 家庭への働きかけを行なっていますか。（複数回答可）

ア 図書室だよりの発行（10）

イ 保護者への本の貸出（2）

- ・夏休み開放時に一緒に来た時。令和2年度は新型コロナのため、夏休みの開放なし。

ウ その他（4）

図書ボランティア（3）

- ・図書ボランティアを募り、お手伝いをいただいています。
- ・図書ボランティアさん
- ・図書室環境整備の手伝い。

うちどくの実施。

エ 特になし（0）

6. 特別支援学級のある学校におたずねします。

① 読書活動を推進する事業についてあてはまるものを教えてください。（複数回答可）

ア 朝読書（4） イ 読み聞かせ（3） ウ ブックトーク（2）

エ おすすめする本のリスト作成（4）

オ その他（1）・校内の3か所の掲示板を使って図書の広報をしている。

② 読書支援として行なっていることはありますか。（複数回答可）

ア マルチメディアデイジー等の活用（0） イ 読書補助具の使用（1） ウ その他（0）

7. ボランティアを受け入れていますか。

ア 受け入れている（8）

イ 受け入っていない（2）※1校は「受け入れたいと願っているが、立ち消えになりました」とコメントあり。

8. 「受け入れている」と回答された場合、どのような活動をしていますか。（複数回答可）

ア 読み聞かせボランティア（5）

保護者（5） サークル（2） 地域（2）

・対象学年 低学年（2） 小3～小5年生（1） 中1～中3年生（1）

・頻度 2か月に1度くらい（1） 月1～2回（1） 年2回（1）

※1校は「新型コロナのためPTA活動が縮小になったこともあり、令和3年度は実施なし」とコメントあり。

イ 学校図書室ボランティア（8）

本の整理（6） 図書室の装飾（8） 本の修理（5）

その他（2）

・蔵書点検の手伝い。令和3年度は蔵書点検は実施せず。

・図書準備室が2021年度末でなくなるので、中に置いてあるものの片付けの手伝い

・本の装丁

ウ その他（0）

9. 学校図書館指導員の勤務形態を教えてください。（例：4時間×5日）

4時間×5日（6）※1校は「図書の時間に合わせて出勤。基本は4時間×5日」とコメントあり。

4.5時間×4日（1）

5時間×4日（1）※「水曜日は図書の時間なし。月火木金で時間割を組んでいる」とコメントあり。

6時間×3日（1）

1日3～4時間×5日（1）

5日（1）

10. 司書教諭、学校図書館指導員、担任とで連携して行なっていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。

読み聞かせ等（3）

・学年に合った本の読み聞かせ

・学校図書館指導員が中心となり、図書の時間に読み聞かせを行ったり、ワークシートを活用したりしている。

・図書の授業の時の補助（読み聞かせ、ブックトーク）

学習で使用する資料の準備（2）

・担任から学校図書館指導員に対し、学習で使う本の貸出依頼がある。

・教材に見合った本を探してもらったり、提案してもらったりしています。

市立図書館への団体貸出の依頼（2）

・担任から司書教諭を通して東大和市立中央図書館に団体貸出を申し込む。

・市の図書館からの貸し出しをお願いしています。

読書月間等（2）

・春季読書期間の実施

・読書月間の際の本の紹介活動（しおりづくり、ブックナビなど）

その他（7）

・担任が自分のクラスで読み聞かせする本を学校図書館指導員が「〇年〇組担任」で貸し出す。

・本に親しむための様々なとりくみの提案をもらっています。

・ビブリオバトルやブックトーク（本紹介）を行ったり、調べ学習をし、発表をしたりした。

・1、4年生でお話の会の方を招いてのお話会

・国語の教科書に掲載されている内容を扱っている図書の展示

・図書室の運営（本の購入、図書委員会、学級文庫の管理等）

・司書教諭は現在病休中です。他の図書委員の先生がサポートしてくれますが、連携して行うことが現状ではできません。

11. 学校図書館の運営について問題点や課題となっていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。

- ・令和3年度は司書教諭が担任のほかには教務担当にもなったので、担当教員3名のうち1名が図書の責任者となっている。初めて図書担当となった。図書担当教員の責任者と学校図書館指導員の間でうちあわせする時間が十分とれず、月一回の図書委員会で行っている。ふだんは付箋でのメモのやり取り程度。今年度の反省や次年度の図書計画を話し合う時間が取れるのか心配している。
- ・金しおりをもらうためには一年間きちんと記入しなければならないが、担任によって指導に差があり、達成したのにももらえなかったと翌年度図書館指導員に申し出る児童がいる。辛抱強さが足りないのであれば、読書月間など短い期間での目標を作る必要があるかもしれない。
- ・施設等の問題点 老朽化により、けがなどにつながる恐れあり。棚が高い。天板がはがれている。亀裂が入っている。椅子がぼろぼろになっている。開かない窓がある。
- ・休み時間に図書室に来る児童が減った。担任から「図書室を使って本を読もう」などの声かけが必要か。
- ・図書室の環境整備、本の整理整頓など図書館指導員を中心にボランティアの方々がやってくださり、とてもいい状況で図書室を使用することができています。
- ・コロナでもすぐに対応し、図書室再開が早かったのもとてもありがたかったです。
- ・予算の少なさ（廃棄がきちんとできるほど）
- ・古い本の廃棄の仕方について（原簿との確認が難しい）
- ・昼休み時間帯に開館していますが、時間が短いので放課後の開館も週に数日しています。コロナ、部活動との兼ね合いもあり十分に行うことが難しい状況にあります。
- ・本や図書室の備品の購入。調べ学習に適した本を時代や時事に合わせて購入（買い替えて）していくのは難しい（高額になってしまうため）。
- ・1人1台PCが支給されたことによって、インターネットでの調べ学習が主流になってきている。
- ・調べ学習を学校全体で取り組む、そのために図書室を利用する。そのサポートやサービスをすることが図書室の基本だと思います。まず図書室の意義を学校全体で考えてほしいと思います。

12.読書活動を推進するにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。（事業の中止、パーテーションの設置など）

読み聞かせの中止や実施方法の変更（4）

- ・担任が一括でクラスを連れてくることができない。図書館指導員が教室に出向いて読み聞かせを行っている。後ろや横の児童が見えるように拡大機を使って教室のテレビに絵本の絵を映し出している。その後、半分の児童を図書室に連れていき、返却貸出が終わったらまた教室へ連れ帰る。残りの児童も同じ。担任は教室に残った児童の指導。児童のあいだにトラブルがあった場合、担任が解決すべきことだと考えますが、図書室に指導員しかいないので、やむを得ず解決に当たらなければならない。
- ・図書委員会による対面の読み聞かせができず、お昼の放送で「読み聞かせ」をした。
- ・兄弟学年や図書委員による読み聞かせの実施回数が限られた。
- ・感染対策のため、読み聞かせコーナーで読み聞かせができない。
- ・子どもを近くに集めての読み聞かせが難しい
- ・読書週間を設けていますが、密を避けるために、放送による図書委員のブックを行いました。

パーテーションの設置（3）

- ・パーテーションの設置の不自由さ

その他（8）

- ・読書目標を示した「読書通帳」をコロナの影響で中止している。
- ・事業の中止
- ・手洗い時間の確保
- ・除菌ボックスの設置
- ・外部団体の受け入れ中止
- ・図書委員会の児童の活動が制限されてしまう
- ・保護者への貸出禁止
- ・曜日で図書室を利用できる日をわけている。（月・水は偶数クラスなど）

特になし（1）

13.子どもの読書活動に関わることで、第三次計画に取り上げたいことがあれば、具体的にご記入ください。

- ・読書習慣の形成
- ・学習基盤となる能力育成のための読書活動の推進
- ・東大和市立図書館と学校との連携が少ないので、司書との交流をすすめていただきたい。
- ・録画による読み聞かせ
- ・授業内お知らせ（録画による）
- ・朝読少なくとも週1回実施
- ・図書館－五中－七小、九小 ネット上の連携
- ・電子図書の活用もさかんに言われていますが、そのみに頼らず本を手に取り、活字を目で追うという基本を身につけて欲しいと思っています。そのことにより誤字・脱字等が防げるのではないかと考えています。



14.市立図書館の利用についておたずねします。

①市立図書館を利用していますか。

ア 利用している（10） イ 利用していない（1）

② ①で「利用している」と回答された場合におたずねします。利用方法は。（複数回答可）

ア 団体貸出（10） イ おはなし会等のイベントに参加（0） ウ 出前講習会（1）

エ その他（2）・見学

・除籍済資料の活用

③市立図書館への要望等がありましたらご記入ください。

・いつも迅速に動いてくださるので助かります。みずうみ号活動にかわるものがあつたらな〜と。

・コロナで難しいと思いますが、1-2年生への読み聞かせ、ブックトーク、3年生への利用指導

## 学校での読書活動に関わるアンケート(図書館指導員) (回答)

配布数:18 回答数:12

1. 児童・生徒の読書活動を活発にするために必要と思われることは何ですか。

### ①施設

#### 物理的な環境整備

・図書室は、閲覧室と図書室が真ん中の扉でつながる構造になっています。閲覧室はオープンになっていて、廊下・階段に面し、話し声が漏れやすく、暑さ寒さにも弱い。奥に別の部屋があり、2022年（令和4）年4月からは特別支援学級が入ります。声が漏れると集中力が足りない児童への影響が心配なので、何らかの改善が必要と考えます。

特別支援学級の担当者から話があり、音漏れと特別支援学級の児童が閲覧室の横を通る時が心配なので、目隠しになる棚を置くこと、奥の図書室を閲覧室に変更するなどを考えているという。改造は夏休みになるだろうとのこと。教員が行う。

・探しやすい本棚、わかりやすい案内表示、明るさ。

・何か知りたい、読みたい、調べたいと思った時、その知識欲が本と結びつくことが大切。普段からいろいろな種類の本に触れているといいのでは？だから学校図書館は大切です。

・児童が一人でも安心して入ってこられる場所にする。

・適度に隠れて、適度に見通しがいい室内。

・他学年の児童同士が居心地よく座って本が読めているいと机の位置。

・書棚、カウンター、イス等設備が古く、使い勝手が悪いです。児童が使いやすいものにする必要も必要です。

・書画カメラなど拡大投影機器（読み聞かせ、資料案内など）

・探調ツール | 機では貸出しが足りない。故障時の対応があるのでセルフ貸出機か探調 PC もう | 台

・可動式の本棚

・環境整備（選びやすい、季節感ある）

・基本的に本は「日本十進分類法」に則って整理されていること。

・生徒が利用しやすいレイアウトを考える。机、可動式ワゴンなどの工夫

・本棚がいっぱい～文庫本の棚を二段にできる。

・カウンターの後ろが雑然としているので扉付き棚を設置したい。

#### その他

・図書室の場所が1階にあると良いと思われます。（団体本の運搬や貸出、返却に有効）

・別室の書庫（書架スペースの都合でやむなく廃棄する本もある）

・明るく図書に囲まれているという実感を得られる環境を提供できたらよいと思います。

・入りやすさ

・役に立つところと認識してもらう（課題・テーマ学習等）

・生徒が図書室にきやすい環境を作る。静かに落ち着いて本を選んだり、閲覧できるようにする。

・図書室は清潔で空間的に広いこと。

## ②資料

### 収集・選書

- ・調べ学習だけでなく、授業で使用する本の購入も充分とは言えません。資料数を増やす必要があります。また物語などの読書を進めるためにも蔵書の充実が望まれます。
- ・教員と連携した選書（現在も行っているが、もっと活発化できれば）
- ・幅広い分野の資料の収集（予算が限られていてなかなかできないのが現状）
- ・先生、生徒の要望に応える（購入、団体貸出）
- ・生徒からのリクエストにも気を配りつつ、読んで欲しい本も選書するようにする。

### 内容

- ・学力、年齢差のある小学生に合った、幅広く、魅力ある蔵書構成。
- ・調べたいことがすぐ調べられる児童の興味に沿った本、資料。
- ・調べ学習に対応できる授業内容に適した資料。
- ・読書好きな子は一人でもどんどん本を読むので、本を読まない子にどう読ませるかです。まずは興味のあるゲーム、テレビアニメ、マンガのノベライズ本から始めるのもよい手ではないでしょうか。
- ・児童が興味や読書意欲を持たせられるような内容の本（児童の実態に合っている本）
- ・調べ学習に役立つ本（教科と関連づけて）
- ・中学生は大人の一年生。読みたい図書だけではなく人生100年の時代に読んでほしい図書も積極的に提供していきたいと思っています。
- ・最新のものを提供
- ・内容が正確であること。資料によっては出版年度の新しいもの。
- ・選書能力を高める。常に生徒が読みたくなるような新しい資料。現在課題、問題になっているテーマの資料など。

### 展示

- ・教科書で紹介している本は学年ごとに展示
- ・新着図書、テーマを決めた展示、おすすめの本等、わかるように本をならべ案内する。

### その他

- ・調べものはタブレットを使うことが多くなりましたが、紙の資料（本）の要望もあります。どこまで紙の資料を使うのか、学校全体で決めてほしい。
- ・要らない資料は処分し、蔵書点検の手間を減らすためにも学校図書館標準蔵書数まで減らしたい。現在は12,500冊、標準は9960冊。
- ・貴重本、絶版本、その時代ならではのいいに作られた本は古い本でも大切に保管したい。
- ・学級文庫の利用
- ・本だけではなく、先生の、図書委員のおすすめのカードをファイルしてあるが、よく生徒が読んでいる。そこから読みたい本を手取るきっかけにもなっているので宣伝したい。

### ③人的

#### 先生との連携

- ・担任が本や読書に関心を持っていれば、児童が本を借りようという気持ちになります。小学生には身近な大人の影響が強い。忙しいと思いますが、好奇心を広げるために本を含むいろいろな話をしてほしい。
- ・管理職、教員、司書教諭、司書（図書館指導員）、ボランティアなどがひとつのチームとなり、それぞれの立場に応じて児童の読書活動に関わっていくことが大事である。
- ・授業との連携はもちろんですが、担任の先生方、図書部、委員会担当の先生方など教員相互の協力と読書活動の展開が必要です。
- ・図書委員の活動を担当の先生方と協力しながら、育てていく。
- ・先生、学校の理解と協力。
- ・教師に図書室利用を訴えていただく。教科にかかわる本を紹介していただくなど。

#### 図書委員との連携

- ・学級文庫を通して図書委員が学校図書館の一員であるとの自覚を強めていってほしいと思っています。
- ・図書委員から生徒に図書室に行こう、本を読むと楽しいよと活動してもらおう。

#### ボランティアとの連携

- ・ボランティアさん、外部とのつながり（お話の会）お世話になっております。
- ・書架整理を手伝ってくれるボランティア

#### その他

- ・国語の教科書が2021（令和2）年度から新しくなったので、掲載されている本を新しく購入しています。国語の教科書が手元にもらえないので、カタログを見て、所蔵されていないものから数年がかりで購入しています。年間の進捗表がほしい。あと書名だけでは購入するのが難しいものがあるので、表紙があるとわかりやすい。
- ・ブックトーク、読み聞かせ等、手法はいろいろありますが、「友達がおもしろい本を紹介してくれた、友達がおもしろそうな本を読んでいる⇒そしてその本がすぐ手元にある」という図式が、動機としては強いのではないのでしょうか。つまりはクラスに児童の本のインフルエンサーがいると一番よいと思います。
- ・パソコンが苦手なので、手助けしてくださる方がいると助かる。
- ・質問、相談のしやすさ
- ・情報収集
- ・生徒へのレファレンス等読書の相談がしやすいよう、コミュニケーションをはかっていく。
- ・全体を通して生徒が一息ついてリフレッシュできる居場所をつくる。

## 2. 今後取り組みたい事業などがありましたら、ご記入ください。

- ・以前に図書館地図を作りました。それを教える時間を取りたい。児童が自分で本を返す方式を取っているのに、ラベルの読み方を覚えていないと本が迷子になり、あとで整理するのが大変です。

- ・4年生までは本を読んで借りようという意欲が見られるが、5年以上になると「借りるものがない」「いつも同じものを借りる」「高学年なのにゾロリや迷路の本しか借りない」児童が毎年目立ちます。担任や図書担当教員との連携が必要ですが、これをなんとかしたい。
- ・授業内容を深めるための読書活動や本を使った学習、ワーク。
- ・学年を超えたビブリオバトルや図書紹介活動。
- ・コロナウイルスの影響や学校内でのタブレット使用で、図書室の活用（特に休み時間など）が変化しております。ここ2年程、年間目標の達成を目的とした読書活動がなされておられません。来年度（注：令和4年度）からは再開できると良いと思われまます。
- ・今までできていたことを上手に再開したいです。（ボランティア、お話の会、授業）それ以上の望みは今特にありません。
- ・市内の学校間で「おすすめ本の紹介」（カードなどで）交流できたらと思います。
- ・コロナで保護者への本の貸出は中止しているが、地域の人にも開かれた図書館になれるといいと思う。
- ・新刊書のみならず、時宜にあったテーマを設けて図書を机の上に配架することで、手に取り、内容を読んでくれるようになりました。継続していきたいと思っています。
- ・コロナ禍で中止になっている読書講演会
- ・小学校への出前読み聞かせ
- ・6年生を招待しての図書館案内
- ・読書講演会を市立図書館と連携
- ・今ある机や本棚で、明るく今風の図書室になるように、本のレイアウト、書棚配置等、専門的なことをアドバイスいただきたい。暗いイメージを一新したいと思っています。
- ・廃棄図書の校内でのリサイクル。
- ・生徒の知的好奇心、要望をつかむためアンケートをとる。
- ・本に付いてくる帯を利用したい。
- ・熱心な図書ボランティアの活動をもう少し広げたい。（現在壁の飾りつけなど）

3. 学校図書館の運営について問題点や課題となっていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。

勤務時間

- ・年間勤務時間 750 時間は図書の時間のみを想定したものだと思いますが、選書にかかる時間、本が来てから貸出しするまでの準備、除籍作業、今書いているアンケートを作成する時間、年度末の蔵書点検にかかる時間などが足りません。事務作業に充てる時間を勤務時間の中に増やしてほしい。
- ・勤務時間数の不足

古い本の廃棄

- ・古い本が多く廃棄作業がなかなかできない。
- ・古くなった本（特にバーコード登録でなかった頃の本）は、どのようにすればよいのか？廃棄しようと思っても台帳では登録が見つからない本があり困っている。古い本は児童はほとんど読まない。簡単に廃棄できるようにしてほしい。

### 予算

- ・資料の思い切った更新をしたいが、予算の都合でなかなか進まない。
- ・予算に限りがあるので、資料の購入を見合わせざるをえない時がある。

### 先生との連携

- ・授業に必要な資料の希望なども事前にお声かけいただけるので、良好な運営と思っています。
- ・体力仕事もボランティアの方や先生方、児童の助けがありとてもありがたいです。
- ・図書担当教師とのコミュニケーション～図書館の運営について密に話し合いたい。

### その他

- ・消防署より、入口と室内のレイアウトを変更するよう求められたため、これが来年度（注：令和4年度）の大きな課題となっている。
- ・コロナ以前と比べて、図書室の利用、使用方法が変化しております。図書室の活用について検討すべきと考えます。単に読書のみならず、発表や討議などで活用していただきたい。そのためにも図書館指導員の活用は不可欠です。また、図書室の蔵書の整備についての理解を深めていただけると、学校の中で一人の図書館指導員の立場をおわかりいただけたらと思います。
- ・指導員が休んでいる期間も図書館をきちんと使っていたらいいので、感謝しています。
- ・小学校と同じように図書の時間があるとよいとの要望がありました。
- ・学習センターとしての図書室になることが望ましいが、図書指導員、司書教諭や一部の先生の方では難しい。「図書室の資料を使ったコンクール」や「東洋大学現代百人一首」「全国学生感想文コンクール」等々に応募しているが、限られた生徒と限られた時間の中でのことである。学校全体・市全体で図書室を学習の中心として機能させるように力を入れていただきたい。
- ・課題としても2の図書ボランティアとのかかわり。
- ・他校の図書室のどのような活動をしているのか情報を知りたい。それを自校に活かしたい。全校の図書室通信などを発行してほしい。

#### 4. 子どもの読書活動に関わることで、第三次計画に取り上げたいことがあれば、具体的にご記入ください。

- ・読書習慣の形成
- ・学習の基盤となる能力育成のための読書活動の推進
- ・保護者への読書推進
- ・学校図書館に新聞を2～3紙配架するとの話がありますが、新聞をとっていない家庭も増えている今日、活字に親しくという観点からも良いことだと思います。現に家で新聞をとっていないからと図書館に新聞を読みに来る生徒もいます。
- ・赤ちゃんからのブックスタートから小中学生、高校、大学、社会人になっても生涯を通じて読書に親しみ楽しめるような読書活動計画を考える。
- ・特になし

#### 5. 市立図書館への要望等がありましたらご記入ください。

- ・学校図書館にない本について児童から聞かれたときに、「学校図書館にはすぐ入らないので、中央図書館におうちの人と行って、図書館の人に尋ねてごらん」と答えています。この時は児童書担当者のところへ

行かせるべきでしょうか？お名前を出して構わないのであれば、そのように言うつもりです。ご教示お願いします。

- ・いつも貸出ありがとうございます。
- ・学校図書館から市立図書館の蔵書が確認できると良い。（学校にない資料の貸出しをお願いできるので）
- ・地区館業務委託後も今まで通りの連携をお願いします。
- ・このようなアンケートが、ぜひ学校現場に反映するようにお力添えをお願いします。

図書指導員として10余年になりますが、そのころから東大和市狭山緑地雑木林の会の会報（「夢通信」）を今に至るまで送っていただいています。会報によると中央公民館の「遊空間」の行事の手伝いをした由を伝えていました。前会長の方が訪れてくださいましたが、公民館、中央図書館、狭山緑地の会等が、小中学校とも関わりを持ってくだされば、どんなに豊かな生きた教育になるかと思われてなりません。因みに緑地のメンバーさんが私に竹の炭を贈り物にして同封してくださっていました。ほっこりして地元愛も生まれました。余談でした。申し訳ありません。

- ・教師の調べ学習でお世話になりました。図書室にない生徒のリクエスト資料も貸し出しができれば良いと思います。

## 子どもの読書活動に関わる団体へのアンケート(回答)

配布数:18 回答数:15

1.団体名をご記入ください。(省略)

2.活動内容は何ですか。(複数回答あり)

ア 文庫 (3)    イ おはなしや読み聞かせのグループ (4)

ウ おはなしや読み聞かせの勉強会 (6)

エ その他 (3) ・午前中、子育て支援文庫として活動

・子どもたちに読書の楽しさを知らせ、そのための読書環境をつくる。

・文庫まつりをする(図書館を会場にしておはなし会、わらべうたで遊ぶ、折紙で遊ぶなど、市内の子どもの読書関係団体の展示)

・子どもの読書に関わる講演会開催(図書館と共催)など

・子どもからヤングアダルトの本を対象とする読書会

3.活動場所はどちらですか。

ア 自宅 (1)    イ 図書館 (8)    ウ 学校 (2)    エ 児童館 (3)

オ 公民館 (1)    カ その他 (3) (新堀地区会館/マンション集会室/子ども文庫 )

4.現在の会員数は何人ですか。

5人以下 (5) ※世話人のみ。会員は来た方は誰でもとコメントあり。

6~10人 (6)    11人以上 (3)    2団体、個人5人 (1)

5.活動をする上で困っていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。

新型コロナウイルスの影響 (3)

・コロナで思うように活動ができない。

・コロナ禍で思うような活動ができない事。

・昨年度は新型コロナウイルスの影響もあり、活動を休止しました。まだ再開できずにいます。

人数の減少 (3)

・会員減少で悩んでいます。

・子どもが文庫にはあまり来ませんでした。どうすればよいか、よい考えはありません。

・新しい参加者も少なく、参加できる人数も減ってきている事。

その他

・活動にあたり集まったりする際、多忙な方が多く、都合を合わせるのが難しい。

特になし (5)



6. 今後取り組みたいことがありましたら、ご記入ください。

コロナ以前の活動再開（5）

- ・新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着き、心配が無くなれば、会員を増やす努力をしたいと思います。
- ・コロナ以前の状況になることを切に願って、これが行えればいいと思います。
- ・文庫再開できれば、従来どおりの文庫活動をしたいと思います。でも子どもの年齢が2年あがるということは、活動が見えてきません。（子どもの成長の問題）
- ・コロナ以前の活動が再開できるとよい。月1回の読み聞かせ。
- ・コロナ前のような活動が継続できれば良いと思います。

その他（4）

- ・インターネットなどを活用し、活動内容を広く伝えていきたい。
- ・LINEで本の紹介をしたり、意見交換など少しづつ始めました。（会員のみですが）なかなか積極的に動けずにいます。細く長く活動できればと思います。
- ・保育園や学校など読み聞かせやおはなし会に行ってみたい。
- ・語り手の高齢化と社会へ出て働く人口の増加、またコロナ禍が長期化し、子どもたちも家でオンライン。大げさかもしれませんが親も子どもも“こころ”“ことば”が失われていってるのではないのでしょうか。昔話の語り手を育てる講座を設ける必要があると思います。

特になし（1）

7. 子どもの読書活動を発展させるために、どのようなことが必要だと思われますか。具体的にご記入ください。

絵本やおはなしに触れる機会を増やす

- ・図書館でのおはなし会などで子どもに絵本を読んでもらう、おはなしを聞く体験をしてもらう。
- ・学校でも定期的に絵本を読んでもらったり、おはなしを聞く機会をもうける。
- ・お話や絵本にふれる機会を多くすることが大切だと思います。学校（市内のすべての学校にいけるといいですね）保育園、児童館、図書館、お店、本屋、公園などで定期的に不定期でも。そのために語り手や読み手を増やしていく努力も必要。

文庫にかわるような場所が地域にいくつもできると良い。（本に触れられる新しい形？）

- ・子どもが小学生の頃は本に出会う機会は多々ありますが、中学生になるとなかなか難しいようです。年齢に関係なく本に関わる場を増やしていく事が必要だと思います。

以前の事になりますが、市内の中学校や他自治体の中学校で学校からの依頼で絵本の読み聞かせをしました。授業時間に1～3年生全学年に学期に1回年3回実施しました。終わると担当の先生から感想文が届きました。忙しい中学生活の中でほっとする時間になったようです。どの生徒も「読み聞かせ」を好意を持って聞いてくれたようで、「自分で読むのと人に読んでもらうのでは全然違う」「今度図書館に行って本を借りて読みたい」「色々の分野の本を知れて良かった」等々、素直に書いてくれました。私達も「絶版の本を市立図書館にリクエストして揃えていただきました」と図書館があって読み聞かせの活動が成り立っている事も伝えました。学校と図書館、地域が連携して子ども達の読書活動を活発にする事は大事な事だと実践してみて思いました。

将来、図書館主催で中学校への出張おはなし会、読み聞かせ会が実現するといいです。民間では限界があります。

- ・いろいろな場面で絵本や本にふれあえる機会を作ることができればと思います。
- ・本が好きな子だけでなく、本に関心がない子に届くように、読み聞かせやおはなし会などを学校で行う頻度が上がると良いと思う。ただ市内の小学校に子どもが在籍しているが、読書活動に協力的だったり、理解がある先生はごくわずかで、大多数の先生方は関心すらないように感じる。ただ本を読もう!と言うだけでなく、先生や保護者に楽しさや大切さが伝わる啓蒙が必要だと思う。
- ・絵本の読み聞かせ、ブックトークを現在も学校に出かけてやっていること素晴らしいと思っています。もっと回数を増やして行ってほしいと感じています。学期に一度、できれば二度ぐらい。

乳幼児、母親へのわらべ唄や幼児、母親への幼児絵本を読んであげたり遊んであげる会を中央図書館でもやってほしいと思います。

#### 大人への働きかけ（4）

- ・文庫が少なくなり、本を手渡す人が減ってしまうことが気になります。若い母親たちが学べるチャンスを多く作っていく事が必要かと思います。
- ・子どもに読書をすすめる大人がたくさんいることが大切だと思います。いろいろのグループが増えることだと思います。
- ・親への働きかけが必要だと思いますが二年のブランクで見えていません。
- ・子どもの周囲に本に親しむ大人がいてくれればといいと思います。本を楽しんで活用できている大人が周囲にいれば、子どもはその姿を見て試しにと手に取ってくれるかもしれない。押し付けすぎてキライにならないでくれればそれでいいと思います。

#### 学校図書館（2）

- ・読書の楽しさを知り始める小学生にとって、一番身近な存在である学校図書室の環境整備が大切と思います。
- ・子どもたちがおはなしから読書へと自然に興味をつなげていけたらと思っています。そのためにも学校図書館の環境が整って、学校司書の方とおはなし会が良い連携を持てたらと思います。

#### その他（3）

- ・大人があまり本を読まなくなっているので本が身近にない。本に馴染みがない。常に手に届くところに本がある環境と本を読む時間（暇で退屈な時間）を与えてあげることが大切だと思います。
- ・小さいうちから親子で図書館に通いたくなる企画、夏休みならでの企画
- ・親子ともに興味をもってもらうこと

8. 読書活動を推進するにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることはありますか。あれば具体的にご記入ください。

#### 活動の中止・減少（12）

- ・図書館や小学校おはなし会の中止、おはなしの勉強会の中止が多くあります。
- ・小学校のおはなし会は令和2年度全々と令和3年度の3学期は中止となりました。
- ・小学校のおはなし会が中止になっている、図書館のおはなし会が中止になっている。
- ・会合が開けず話が何事においても進めません。

- ・殆ど活動できず、今後の見通しも見えていません。
- ・絵本の読み聞かせの活動場所が減ってしまったように思います
- ・小学生に絵本の読み聞かせをしていたおはなし会ができない状態です。読み聞かせの行為自体より、スペースが無いことが問題のようです。人が集まって話ができない、子どもたちがくっついてはいけないということが本当に悩ましいです。
- ・学校、保育園等のおはなし会中止。勉強会は中止、先生不在、自主参加の集まりを何回かやりました。
- ・活動が中止になってしまった。
- ・活動が制限され中止となったりしています。
- ・去年は集まることができず、いまだ活動休止中です。
- ・感染者が多い中、勉強会を開催していいものか悩み、中止したり再開したりした。  
感染が広まり、学校や保育園などのおはなし会が中止になり、読み聞かせやおはなしを語る場が制限されてしまった。(ほとんどなくなってしまった) 大人のためのおはなし会を開くことができなくなり、おはなしを語ったり聞いたりする機会がもてなくなった。

#### その他（2）

- ・対象が乳幼児のため、注意点多くある。
- ・おはなし会のやり方も変わりました。

#### 9.子どもの読書活動を発展させるために、市立図書館や市への要望等がありましたらご記入ください。

- ・現在行われている活動を丁寧に積み重ねていくことが大事だと思うので、管理者が変わってもそれらが滞ることなく続けられるようにしていただきたいと思います。
- ・指定管理者になってもいまままでのサービスを受けられる
- ・学校の図書館司書の常駐と市の図書館の連携。
- ・市民活動ができないので、図書館には大いに期待しております。分館が指定管理制になりました。市民が直接かかわってきた「おはなし会」など従来どおりのやり方でお願いしたいです。どう取り組めばよいでしょうか。
- ・図書館としても大変だと思いますが、従来どおり見守ってほしいと思います。
- ・中学校で朝 15 分ほど「読書」をする時間がありました。マンガ以外なら何を読んでもよい時間でした。が2年くらい前から与えられたプリントを写す「書き写し読書」なる時間になっていました。子どもに対して大人には力があります。読書に関しては子どもが大人から押し付けられることのないようご配慮をお願いしたいです。本は良い本とか悪い本とか正解、不正解はなく、好ききらいは人それぞれなので、何を読んでもよいということを子どもたちに教えてあげてください。
- ・7と一緒に ※「子どもが小学生の頃は～」
- ・絵本と出会う機会が減らないように、できる限りのイベント等作っていただきたい。
- ・ネットで読む、紙の本で読む、いろいろな形での本の出会いがあります。それらを把握していかなければならない図書館員さんをはじめ、これからの大人は本当に大変だと感じます。(もうついていけません) どうぞ子ども達の背中を押す応援団でいてあげてください。よろしくお願い致します。
- ・これまで通りで良いと思います。

- ・読み聞かせやおはなし会を継続してほしい。学校の方針などもあり難しいと思うが、小学校低学年だけではなく、高学年にもおはなし会の機会を与えられるような働きかけを図書館や市からもしていただけるとありがたい。
- ・仕切りあり、目隠しありの勉強テーブルがあると助かります。
- ・絵本やおはなしの語り手を育てる（増やす）ために読み聞かせや語り手養成講座を定期的、継続的に開いてほしい。